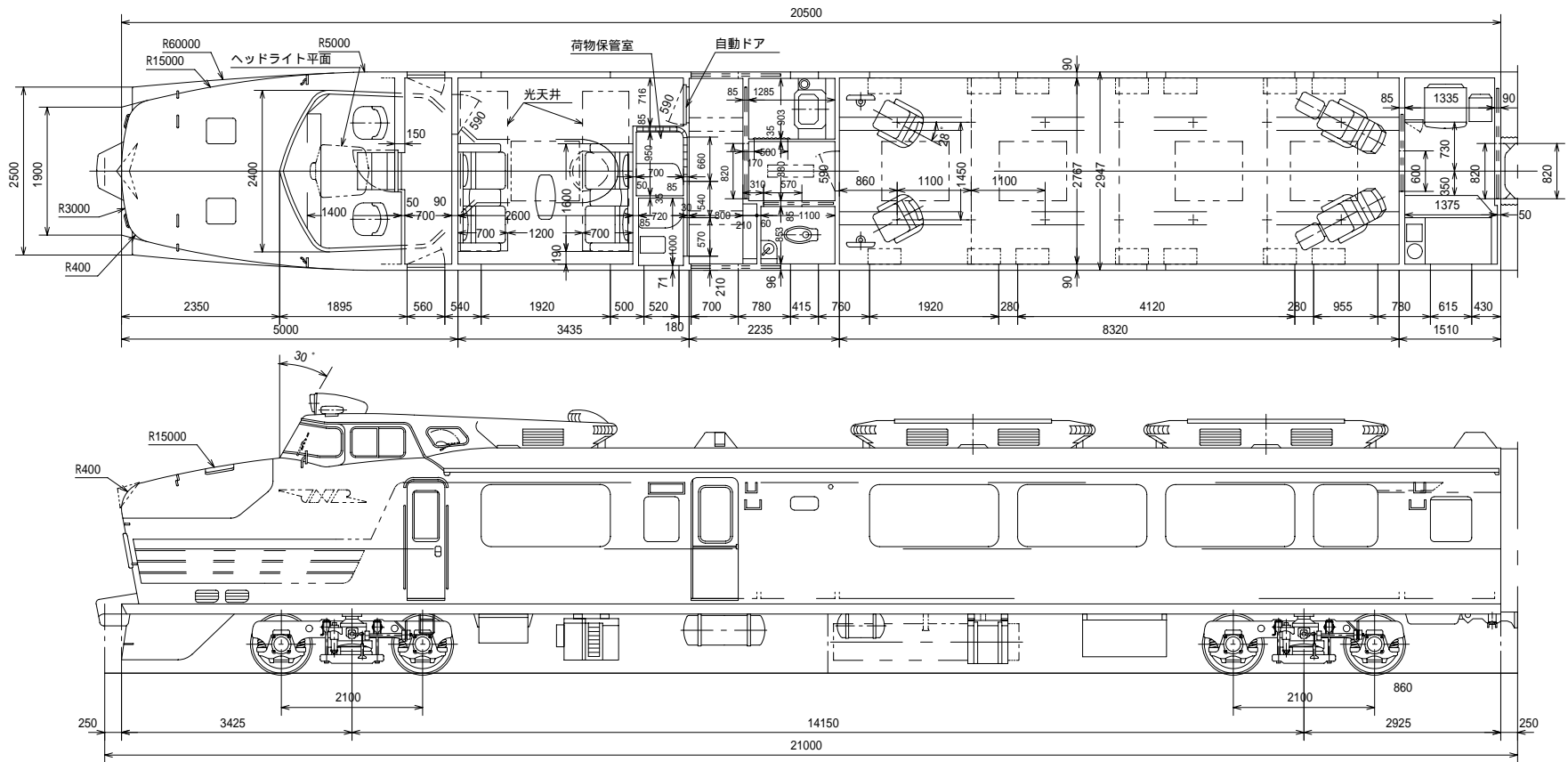


国鉄 クロ151型 形式図



151系の追加形式の中から、特に重要な3形式をピックアップした
 まずクロ151 1960年から、従来の客車特急に代わってこだま型151系による電車特急つばめが誕生したが、その時デビューしたのがクロ151である
 パラカーと呼ばれ、2×1mの大きな窓、定員4名の区分室が設けられた
 サシ151もクロと共に新造された車輌で、電車として最初の本格的な食堂車。
 サロ151と同じように一端に回送運転台があり、ヘッドライトを付けている
 モロ151は1959年に国鉄最初の2等(現在名では1等)電動車として登場した車輌である

